



発行：グリーンコープ生活協同組合理事会
出雲市斐川町荘原 2230-1
TEL：0853-73-8010
FAX：0853-73-8013

- ※「極」鉄フライパン学習会 IN 島根
9/20(金)
JA教育文化センターSan'san 館
- ※FP円縁学習会(自然災害に備える)
9/24(火) オンライン
- ※秋のつどい
～ハム・ソーセージの学習会～
10/7(月) 松江市内
- ※秋のおくわくパーティー in いずも
10/21(月) 出雲市内

- ※おしゃべり会
～クリスマスケーキの試食会～
10/22(火) かんべの里
- ※化粧品学習会
(エムシーサービス)
10/24(木) ビッグハート出雲
- ※秋のつどい
～ねんこん学習会～
11/28(木) 松江市内

☆詳しくは各チラシ(地域限定配布の場合あり)をご覧ください☆

グリーンコープの離乳食 23号(8/19～8/23号注文)から!

BabyGreen 登場



介護食や療養食
非常食にも

アレンジ方法も
いろいろ♪

頑張る子育てから
もっとみんなで
楽しむ子育てへ

※安心・安全な食材で手軽に離乳食
※家族みんなで楽しむ食事の時間♪

GC産直野菜deまるっとキューブ (赤・白・黄緑)

(冷凍・各約12g×12個入)

グリーンコープの産直青果を中心に、赤・白・黄緑のペーストにしました。トレーからお好みの分だけ取り出し、レンジ等で温めてください。おかゆに混ぜたり、スープに入れても!

商品の一部をご紹介します

GC有機ベビーフード (常温・有機米のおかゆなど)

国産有機米使用。白米 100%、有機野菜入りやグリーンコープの米味噌、GC産直若鶏入り、しらす入りなど、月齢によっていろいろなタイプがそろっています。

GC有機野菜ペースト (常温・レトルトパウチ、瓶)

<有機紅はるか+安納芋>、<有機たまねぎ+にんじん>、<有機かぼちゃ+にんじん>の組み合わせがあります。離乳食以外に、パンに塗ったり、ドレッシングにしてもいいかも!



無料! 保存版カタログの申込み

共同購入申込書裏面の申込番号 **9100** に 数量1と記入し
商品の注文と同様にお申し込みください。

※24号以降はお問合せください。

離乳食BabyGreenは乳幼児デジタルカタログ(Web上の専用サイト)でも、
23号(注文:8/19～8/23)からご注文できます。

BabyGreen

グリーンコープの離乳食の
最新情報はこちら

<https://rinyushoku.greencoop.or.jp/>



グリーンコープの離乳食

検索

9100
BabyGreen
保存版カタログ

18ヵ月から食べられる
キッズ向け商品もあります!

スイートポテトスティック

鹿児島県産さつま芋、砂糖、馬鈴薯でんぷん、無塩バター、食塩を使用。自分で持って食べられるスティックタイプです。

離乳食のカタログで
たくさんの商品を
詳しくご案内!

いろいろな思いや情報を伝えあいませんか?みなさんからのおたよりをお待ちしています。

2024年8月12日 みらんと133号

☆商品についてのお問合せはこちらに☆

てるてるコーナー (フリーダイヤル **0120-14-0586** 月～金 9:30～16:30<祝日休>)

数字でみる GC 生協(島根) 組合員総数: 8,937 名(前年比 100.3%・6月20日現在) でんき契約: 110 件

第73回通常総代会でいただいたご質問・ご意見を一部紹介します。



第1号議案について

Q 議案書 P29にある未払金や未払税金、未払費用の今後が今年度もならないのだとは思いますが、前年度から続けてとなったのでしょうか。

A 未払金は経費のことです。取引期間の締め日から支払期日までの間が30日となっており、この30日間は取引があったのに、支払いが行われていないので未払金として計上しています。未払税金は決算日時点における税金の金額です。法人税等の確定申告は決算日より後になるので決算書では未払税金として計上しています。役員報酬・給与は1日から月末までで計算を行っています。生協の締め日は毎月20日となっているので、21日から月末までの報酬・給与については未払費用として計上しています。どの項目についても毎年必ず決算書に表示される項目となっています。

第2号議案について

Q 修繕積立金とは具体的にどのようなものですか。

A 修繕積立金とは、センターの建物や付随する構築物、備品等の修繕や工事が発生した際に充てるためのものです。2023年度は斐川センター、浜田センター冷凍庫の改修工事を行いました。冷凍庫はリース契約を結びましたが、工事については修繕費となります。両センターとも老朽化が進んでおり、今後も修繕にかかる費用が多くなると想定し、今回修繕積立金の提案を行っています。

Q 剰余金処分案の監査報告についての応答をしてほしいです。

A 定款では割戻しを行った後に剰余がある場合は積立できると規定しています。割戻しを行った後にしか任意で積立はできないと規定しているものではないと考えます。両センターの老朽化は進んでおり現段階では建て替えも難しく、修繕費用として積み立てる提案を行っています。



第73回通常総代会について、みらんと130号から133号でお届けしました。カーボンニュートラルの取り組み、産直びん牛乳工場の建設、離乳食「Baby Green」の登場など、ますますグリーンコープが楽しくなりそうですね。いただいたご意見を活かして、組合員のみなさんとともによりよいグリーンコープ生協(島根)にしていきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

第3号議案について

Q 支払リース料が前年の倍以上になっていますが、なぜでしょうか。

A 2023年度、斐川・浜田両センターの冷凍庫改修工事を行いました。冷凍庫2台のリース料分が増加しています。現センターの老朽化が進んでいるので高額な設備のリースの発生を考慮し、予算化しています。

第5号議案について

Q 「株式会社グリーンコープミルク」はどのような会社ですか。もう設立されているのでしょうか。2万円の出資について理事会でどのような意見が出ましたか。(必要ない、あるいは多い、少ないなど…)

A 株式会社グリーンコープミルクはびん牛乳を製造する会社で、すでに設立されています。理事会では出資金額についての意見は出ていませんが、びん牛乳はグリーンコープの食べもの運動の象徴で、出資することでこの株式会社グリーンコープミルクを支えていく意味での出資の提案です。

Q 株式会社グリーンコープミルクへの出資のことについて、2万円の根拠は何ですか。今後、計画増資等は行われるのでしょうか。

A 株式会社グリーンコープミルクへの出資金額は、連合会全体での供給高の割合で算出されており、島根の金額は2万円です。増資等については今のところ計画されていません。

その他

Q Web注文をもっと充実させることはできないのでしょうか。紙ベースのものを拡大していくのではなく、Web注文に力を入れていってもらえるとよいと思います。今後についてお聞きしたいです。

A カタログも要、不要が選択できるようになると全体のコストが下がることとなります。今後、Web注文等の充実もはかっていけるようになると思います。

